

WHO ファクトシート

シャーガス病（アメリカ・トリパノソーマ症）

Chagas disease (American trypanosomiasis)

2017年3月

重要な事実

- ・世界中で約600万人から700万人が、主としてラテンアメリカにおいて、シャーガス病を引き起こす寄生虫であるクルーズトリパノソーマに感染していると推定される。
- ・ベクター伝播による感染は、アメリカ大陸で発生している。媒介昆虫は、サシガメであり、疾病を引き起こすクルーズトリパノソーマという寄生虫を運ぶ。
- ・シャーガス病は、一時は完全にアメリカ大陸 -主としてラテンアメリカ- に限定されていたが、現在では他の大陸にも広がっている。
- ・クルーズトリパノソーマの感染は、治療が感染後すぐに行われた場合には治癒できる。
- ・慢性期での寄生虫駆除治療でも、疾病の進行を止めるか、あるいは抑制することが可能である。
- ・慢性的感染者のうち、最大30%は心臓の変調、10%は消化器系、神経系もしくは複合の変調をきたし、特別な治療が必要となりうる。
- ・ラテンアメリカにおけるシャーガス病予防で最も有用な方法は、ベクター(媒介生物)対策である。
- ・血液のスクリーニングは、輸血や臓器移植による感染を予防するうえで不可欠である。
- ・妊婦と新生児及びその兄弟姉妹についての感染診断は、必須である。

本件ファクトシートについて、厚生労働省検疫所ホームページの[こちら](#)では全文の日本語訳が公開されていますので、ご参照下さい

© World Health Organization

この文章は、日本 WHO 協会が WHO のメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014 年 3 月に WHO 本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含め WHO ホームページでの原文をご確認ください。

Chagas disease (American trypanosomiasis)ファクトシート原文は [こちら](#)